

都労委 年不第 号不当労働行為救済申立事件

申立人 ○○組合

被申立人 ○○株式会社

証拠申出書

○年○月○日

東京都労働委員会 御中

申立人

○○組合

執行委員長 ○○ ○○

※被申立人が作成する場合は、「申立人」を「被申立人」としてください。

第1 証人尋問の申出

1 証人の表示

〒○○○-○○○○

(住所) ○○○○

(氏名) ○○○○

(主尋問 分)

2 立証の趣旨

(この証人によって立証しようとしていることを簡潔に記載してください。)

【記載例】

令和元年冬期賞与において、被申立人が、組合員○○に対し、組合員であることを理由として査定を低くした事実。

3 尋問事項

(質問することを簡潔に記載してください。)

(1) 申立人における証人の地位

(2) 令和元年冬期賞与を巡る労使のやり取り